平成27年度 学校教育目標設定報告書

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1) 地域連携教育の充実(大学・地元自治会・商工会議所等) 2) 若手教員の育成 3) 安全・安心な学校づくり 4) 不祥事ゼロの学校づくり	①分掌としてアクティブスクール部を設置する。 ②大学生による授業サポート、ボランティア活動及びインターンシップの実施 ③学校PRの工夫 ④定期的なHPによる情報発信 ⑤定期的な安全点検の実施 ⑥学校安全計画及び危機管理対応マニュアルの工夫・改善 ⑦美化週間の企画・実施 ⑧職員の資質向上のための研修の実施	①アクティブスクール部を中心とした学び直し、地域連携等の計画・実施 ②大学生による授業サポート、ボランティア活動及びインターンシップの実施状況 ③1学年生徒の出身中学校別メッセージの作成 ④HP更新回数及びHP閲覧人数 ⑤学校独自の学校安全点検確認表の作成と安全点検及び改善率 ⑥危機管理対応マニュアルの作成と配布 ⑦学校評価による校内美化状況の把握 ⑧職員による学校評価アンケート
学習指導	1) 学び直し指導の工夫・改善 2) 楽しくわかる授業の実践	①学び直しの授業(キャリアベーシック)を1学年では国語・数学・英語でTTで実施し、1月にマナトレの認定試験を実施する ②大学生による学習サポートを導入する ③独自の常用漢字テストの実施 ④成績不振者に対するスタディサポートを設定し、欠点保有者の減少を目指す ⑤授業公開及び教科内研修の実施 ⑥生徒による授業評価の実施	①マナトレ認定試験合格者状況の把握 ②教職員と生徒・大学生へのアンケートの結果の把握 ③常用漢字テストの実施(年7回)と結果の把握 ④実施状況と、欠点保有率の推移 ⑤校内授業研修週間、授業公開、教科内研修の実施回数 ⑥保護者・教職員による授業評価アンケートの結果の把握 ⑦生徒による授業評価アンケートの結果の把握 ⑧学校評価による生徒の学習意欲の変化の把握
生徒指導	1) 基本的な生活習慣の確立 2) 生徒との絆に基づき、保護者と連携した親身な指導の実践	①頭髪服装マナー指導の実施 ②再登校指導の実施 ③遅刻者数減少に向けた掲示物の作成 ④登下校マナー指導の実施 ⑤生徒理解のため生徒面談等の機会の拡充 ⑥教育相談体制の周知徹底 ⑦美化活動の実施	①年7回実施し、指導記録内容の把握 ②指導記録内容の把握 ③遅刻者数の把握と事後指導内容の把握 ④保護者会と連携した指導の実施 ⑤年2回の面談実施状況及びいじめ・セクハラアンケートの実施結果の把握とその対応 ⑥スクールカウンセラー利用状況の把握 ⑦地域美化活動の実施状況の把握
キャリア教育・道徳教育	1) 本校ならではのキャリア教育の創造と実践 人間力(コミュニケーション力・基礎学力・社会理解力・問題解決力)の育成を実践 2) 人間力を鍛える道徳教育計画の策定と実践 学校教育活動のあらゆる場面をとらえて、人間としての在り方・生き方について考える機会を増やし、高校生としてだけでなく一社会人としての道徳的実践力を高める。	①生徒の社会体験の充実 ②資格取得に向けての取組 ③学校独自のキャリア教育マニュアルの作成 ④道徳教育の校内研修の実施 ⑤外部講師によるソーシャルスキルトレーニングの実施 ⑥進路実現に向けた説明会等の実施(各学年年間2回程度) ⑦キャリア教育支援コーディネーター・SSWを活用した研修会の実施	①インターンシップ参加人数と取組状況の把握 ②挑戦者数の増加と、社会の変化に対応する新たな資格試験の導入の検討 ③学校評価によるキャリア教育の人間力の育成度の把握 ④研究授業・協議内容の状況把握 ⑤外部委員からの意見を聞き、実施状況とその成果の検証 ⑥説明会等の実施状況と進路実現の結果の把握 ⑦活用状況及び研修会実施状況の把握
特別活動	1) 部活動活性化の実践	①積極的な部活動指導の実践 ②生徒及び保護者への部活動紹介の時期・方法等を工夫・改善する ③近隣中学校等との連携 ④入学者選抜において部活動に対する意欲を評価する方法を検討する	①活動実績 ②部活動加入率の把握 ③積極的な連携事業の実施状況 ④検討状況